



めんどくさいけど、いとoshii。
いろいろあるけど、一緒にいたい。

ぐるりのこと。

原作・脚本・編集・監督 橋口亮輔 出演 木村多江 リリー・フランキー
倍賞美津子・寺島進 安藤玉恵 八嶋智人 寺田農・柄本明
木村祐一 斎藤洋介 温水洋一 峯村リエ 山中崇 加瀬亮 光石研 田辺誠一 横山めぐみ 片岡礼子 新井浩文
主題歌：「Peruna」Akeboshi (EPICレコードジャパン)

何があっても離れない、一組の夫婦の10年の物語。ずっと心にとどまり続ける、ささやかだけど大きな愛の物語。



めんどくさいけど、いとoshii。
いろいろあるけど、一緒にいたい。

ぐるりのこと。

原作・脚本・編集・監督 橋口亮輔 出演 木村多江 リリー・フランキー
倍賞美津子・寺島進 安藤玉恵 八嶋智人 寺田農・柄本明
木村祐一 斎藤洋介 温水洋一 峯村リエ 山中崇 加瀬亮 光石研 田辺誠一 横山めぐみ 片岡礼子 新井浩文
主題歌：「Peruna」Akeboshi (EPICレコードジャパン)

何があっても離れない、一組の夫婦の10年の物語。ずっと心にとどまり続ける、ささやかだけど大きな愛の物語。



10年、20年先も心に残る、いとおしさあふれる名作が誕生しました。



何があっても別れない夫婦の、10年におよぶ希望と再生の物語。
そしてこれは、いまを生きる私たちの10年の物語

何事もきちんとしたい妻・翔子と、ひょうひょうと生きる法廷画家の夫・カナオ。どこにでもいる夫婦である彼らにおとずれるさまざまな困難。初めての子供の死、妻のうつ……。それでもふたりは一つずつ一緒に乗り越えて生きていく。バブル崩壊後の90年代初頭から2001年の9.11テロに至るまで、時代が激変した10年のあいだ、実際に起きた社会的な事件を背景に、どんなことがあっても決して離れない一組の夫婦の時の流れを、丁寧に、心にしみいるように紡ぐ物語。この夫婦の“ぐるり(自分の身の周り。自分をとりまく様々な環境)のこと”を通して、彼ら夫婦の10年、そして、いまを生きる私たちの10年が描かれます。人と人のつながりから生まれる“ささやかなけど大きな幸せと希望”をみごとに映しだし、何十年先も心に残りつづける珠玉の名作が誕生しました。

木村多江、リリー・フランキー映画初主演！ カンヌが絶賛した才能・橋口亮輔監督、6年ぶりの最新作

悲しみから心を病み、やがてそこから力強く再生していく妻・翔子を演じるのは木村多江(『大奥』)。何があっても妻をやさしく受けとめる夫・カナオを演じるのはリリー・フランキー(『東京タワー オカンとボクと、時々、オトン』)。それぞれ映画初主演となるふたりのリアルな演技は観る者すべての共感を呼ぶでしょう。監督は、前作『ハッシュ!』(02)がカンヌ映画祭ほか数々の映画賞受賞と52カ国を超える世界公開で話題となった橋口亮輔。『ハッシュ!』後にうつになった経験を反映させ、自ら導き出した「希望は人と人との間にある」という答えのもと、ささやかな日常にある希望の光を、1シーン1シーンをじっくり丁寧な演出で浮かび上がらせた。

90年代に起きたさまざまな犯罪・事件。 社会を反映させた物語を彩る個性派キャスト

カナオが法廷で目撃するのは、90年代から今世紀初頭にかけて起きた実際の事件とその犯罪者たち。本作は夫婦の再生を描きつつ、連続幼女誘拐殺人事件や地下鉄サリン事件など、個人の希望の裏側に存在する社会の負の側面にも目を向けます。加瀬亮、新井浩文、片岡礼子らが登場する法廷シーンも、この作品の大きな見どころのひとつ。そして、倍賞美津子、柄本明、寺田農といったベテランに加え、寺島進、安藤玉恵、八嶋智人ら個性派俳優たちが脇を固めているのも見逃せません。

法廷画家とは？

TVや新聞で普段目にする「法廷画」。撮影が禁止されている法廷内での被告人の様子をスケッチしたものが、これは各TV局・新聞社専用の「法廷画家」によるもの。各社のニュース番組でのオンエア・記事の掲載にあわせての提出が求められるため、ものによってはわずか15分間で2枚のスケッチを仕上げなければならないことも。法廷という特殊な空間で、限られた時間内で被告人の表情をとらえるのが「法廷画家」である。



誰もが心のなかに抱えている『どうにもできないもの』
その絶望を少しだけ軽くするためには大切な人をずっと大切にすること。
この映画はそれを教えてくれました。福山雅治さん(アーティスト)



この映画の面白さは、
過去を水に流さないこと。
この10年に日本に起きた社会的な事件の数々をある法廷画家の目を通して端々と描く。
——大傑作である。鈴木敏夫さん(スタジオジブリ・プロデューサー)

出演:木村多江 リリー・フランキー / 倍賞美津子・寺島進 安藤玉恵 八嶋智人 寺田農・柄本明
木村祐一 斎藤洋介 温水洋一 峯村リエ 山中崇 加瀬亮 光石研 田辺誠一 横山めぐみ 片岡礼子 新井浩文
原作・脚本・編集・監督:橋口亮輔 撮影:上野彰吾 照明:矢部一男 録音:小川武 美術:磯見俊裕 衣装デザイン:小川久美子 ヘア・メイク:豊川京子 キャスティング:城戸史朗
スチール:黒田光一 音楽プロデューサー:北原京子 音楽:Akeboshi 主題歌:「Peruna」Akeboshi (EPICレコードジャパン) プロデューサー:渡辺栄二 企画・製作:山上徹二郎
制作:シグロ 配給:ピタース・エンド 宣伝:ミラクルヴォイス 支援:文化庁 特別協賛:サカタのタネ 140分/35ミリ/カラー/ドルビーデジタル/2008年
製作:シグロ/ピタース・エンド/衛星劇場/アミューズソフトエンタテインメント/博報堂DYメディアパートナーズ ©2008「ぐるりのこと。」プロデューサーズ

携帯サイトはこちら!



www.gururinokoto.jp

★公式ブログにて新着情報発信! <http://blog.excite.co.jp/gururinokoto/>

6/7(土)より心にしみいるロードショー

特別鑑賞券 ¥1,500(税込)、ペア券 ¥2,800(税込) 絶賛発売中!

★劇場窓口にてお買い求めの方に、幸せを運ぶ“ヒマワリのタネ”プレゼント!(数量限定)

提供:(株)サカタのタネ www.sakataseed.co.jp

★初日舞台挨拶予定! 詳しくは公式サイト www.gururinokoto.jpへ

シネマライズ

渋谷公園通りバルコニー3階 全席指定・定員入替制
03-3464-0051 www.cinemarise.com

土・日・祝・映画の日 9:00 11:55 14:50 17:45 20:40
平日 10:30 13:25 16:20 19:15

●インターネットによるweb券は、上映1週間前より

販売開始。料金は1600円均一。

●座席指定の鑑賞券は上映1週間前よりご購入、またはお引き換え頂けます。



シネスイッチ銀座

銀座4丁目交差点 和光ウオーク
03-3561-0707 www.cineswitch.com

10:10 13:10 16:10 19:10